

第1回ワークショップが開催されました。

第1回新庁舎建設市民ワークショップ

日時：平成24年11月4日（日曜日）午後2時から

場所：伊予市市民会館4階第6会議室

40名を超える多くの市民の方に登録していただいた、伊予市新庁舎建設市民ワークショップがいよいよスタートしました！

第1回目は35人の登録員に参加いただき『愛着を持てる庁舎とは？』というテーマでグループワークによる話し合いが行われました。

ワークショップに先立ち、伊予市副市長の挨拶では、伊予市の基本理念の一つである‘地域住民と行政の協働’を実現すべくワークショップを伊予市で初めての

試みとして取り入れ、市民の皆さまに愛着が持て、また誇りに思える庁舎を市民の皆さまと共に考えていきたいという事が話されました。

ファシリテーターとして広島工業大学の森保（もりやす）先生にお越しいただく事になりました。経験豊富な森保先生が、各グループのテーブルを回りながら会話をしていくことで、徐々に自由に活発な議論がなされる雰囲気が出来上がっていました。



ワークショップではいろいろな意見が出ました！ ごく一部を紹介します。

□市民スペースに関すること

- ・ 日常的に利用する‘たまり場’が出来ると愛着心が育つ。
- ・ 幅広い年齢層が活用できる、屋内外のイベントスペースが欲しい。

□情報発信に関すること

- ・ 伊予市が今どんなことを行なっているのか、分かるようにしてほしい。
- ・ 地域の歴史、風土、文化に誇りを持てる情報発信をしてほしい。

□多世代利用に関すること

- ・ 高齢者や障害者にやさしい施設、わかりやすい施設であってほしい。
- ・ 将来を担う子どもたちも新庁舎建設の様子を肌で感じていけるような仕組みづくりが欲しい。

□その他

- ・ 瀬戸内の夕日と、伊予の山を臨む眺望テラスが良い。
- ・ 四季の移ろいが感じられ親しみの持てる庁舎が欲しい。

ワークショップの様子を写真で紹介します！



□森保先生のお話

ワークショップとは何か？グループワークの仕方についてお話いただきました。



□設計者による設計内容説明

プロポーザル案について、設計者である日本設計に説明していただきました。



□グループワークの様子（序盤）

最初は皆さん緊張されていたのか、少し固い雰囲気？でグループワークが開始されました。



□グループワークの様子（中盤）
中盤になってくると、お互いに打ち解け議論が弾みました。さまざまな意見が出ました。



□グループワークの様子
さまざまな意見が出たので、発表に向けて各班それぞれ意見の整理を行いました。



□グループワークの様子
グループワークの最後には、模造紙にまとめた意見を各班がそれぞれ発表しました。